

4月1日：ベトナム株は上昇、新型コロナ対策に安心感

ベトナム株は水曜日に上昇したが、証券会社は依然として短期トレンドには慎重な姿勢だった。

ホーチミン取引所のVN指数は2.67%上昇し680.23ポイントで取引を終えた。火曜日の0.04%の上昇から続伸することとなった。

ハノイ取引所のHNX指数は3.21%上昇し95.61ポイントで取引を終えた。直近4営業日では7.44%ほど値下がりしていた。

出来高は3億350万株で売買代金にして4.16兆ドンほどであった。

相対取引では2億3600万株、売買代金にして2.38兆ドンが取引された。

ベトナム政府の新型コロナ対策はロックダウンではなく証券市場も新型コロナの影響を受けないと再確認したことで、ベトナム株式市場は反発をした。

国家証券委員会は水曜日に市と省に対して証券取引は欠かせない取引であり運営が妨げられてはいけないという書簡を送った。

大型株は相場を牽引、VN30指数とHNX30指数は2.95%、3.67%上昇した。

VN30指数採用銘柄では27銘柄が上昇し、2銘柄のみが下落した。

大きく上昇したのはサコムバンク (STB)、バオベトホールディングス (BVH)、SSI証券 (SSI)、FLCファロス建設 (ROS) で6.7-7.0%上昇した。

その他の大型株ではペトロリメックス (PLX)、HDバンク (HDB)、ベティンバンク (CTG)、軍隊商業銀行 (MBB)、ベトコムバンク (VCB)、BIDV銀行 (BID)、モバイルワールドインベストメント (MWG) などが上昇した。

外国人投資家は売り越しを続けた。両取引所合計で1400億ドンを売り越した。

木曜日の取引はフン王の命日式典で祝日となる。

水曜日の上昇はテクニカル的な反発であるとサイゴンハノイ証券は語った。

VN指数は700ポイントに近づくと売り圧力が高まると予想されると同社は語った。

投資家は再び相場が下落すると予想していると同社は述べた。

祝日明けの株式市場では、新型コロナウイルス感染者の動向が投資家心理の重荷となると同社は語った。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Incorporated (JSI) から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。